

ニュース: 受講生向けアナウンス

【社会連携企画】岩沼市津波避難訓練支援活動

2013年09月27日

9/1防災の日に、宮城県岩沼市で開催された津波を想定した避難訓練に、リーディング大学院より学生2名および専任教員2名が訓練支援員として参加しました。

今回の避難訓練は前日の山元町での訓練と同様、車両による避難を組み込んだ実験的なものであり、東北大学災害科学国際研究所では昨年度に引き続き、岩沼市の訓練の企画・運営支援しています。

避難訓練当日は日曜日でしたが、同市の小・中学生が学校に登校した状態で訓練を実施しており、車両による避難や、仙台東部道路の非常階段スペースの活用等も含め、実践的な取り組みがなされていました。

このような中で、リーディング大学院からの支援メンバーは、小学校での避難者・避難車両の誘導状況、および避難所内の様子を観察・記録しました。

【避難訓練開始前の様子】

訓練実施前に避難車両の誘導スペースを確認しています。



【避難訓練中の様子】

車両はグラウンド隅の駐車場へ、徒步避難の住民は小学校の3階へと誘導されます。



これらの避難訓練中に発見された課題点については訓練終了後、市職員の方も交えて支援員内で情報共有を行いました。詳細については後日、両市へ災害科学国際研究所よりフィードバックされる予定です。

【訓練終了後の情報共有・フィードバックの様子】



昨年度の岩沼市での取り組み「カケアガレ！日本」プロジェクトについては[コチラ](#)

災害科学国際研究所からの活動紹介については[コチラ](#)